

バトンタッチ

3月3日(月)に送る会が行われました。1年生の時は、動画を作って、卒業生へ感謝とエールを送りました。2年生のときは、合唱曲「手紙」を想いを込めて届け、扶桑中の3本柱「挨拶」「清掃」「合唱」と校旗を卒業生から引き継ぎました。そして、今年は皆さん自身が卒業を迎える時期となりました。

- ① 心を開き、よりよい人間関係を築くための「挨拶」。
- ② 活動を通して、自分で考えて動く自律性や、隅々まで物事を見て、理解する観察力、感謝や気づきの心を養う「清掃」。
- ③ 仲間と共に取り組む楽しさや難しさを感じながら、大きな達成感を得ることのできる「合唱」。

この3本柱と校旗を後輩にバトンタッチしました。それぞれを大事にすることで、どのような姿になるか、それを背中で示すことができたと思います。

その後、会を企画・運営した議員からは、3年生から引き継いだものをテーマにした劇、1年生からは温かいメッセージと躍動感あふれるダンスを、2年生からは合唱曲「YELL」と「あ」「り」「が」「と」「う」のそれぞれから始まる言葉のエールを受け取りました。

最後に、歩学年の成長の証しとして、合唱曲「群青」を披露しました。歌詞やメロディーにありったけの想いをのせて、歩学年らしい素直な気持ちと温かさを表現し、感動の歌声を届けることができました。

あと残りわずかな日々ですが、皆さんとの時間を大切に過ごしていきたいです。最高の卒業式を迎えるために、できる限りの準備をしていきたいと思います。



保護者の皆様へ 卒業に関する行事を通して3年間の成長を感じると同時に、日に日に寂しい気持ちも大きくなっています。晴れ舞台である卒業式に向けて、最後の調整をしています。保護者の皆様に立派な姿を見せられるよう、最後までサポートしていきたいと考えています。

★「親への手紙」について

例年、卒業式の時にお渡ししていた、「親への手紙」ですが、年々、全員分集めることが難しくなっていることやさまざまな事情を考慮しまして、各家庭で、お子様が直接感謝の手紙を渡したり、感謝の言葉を伝えたりするなどの形にしたいと考えています。ご了承ください。